

蔡華園院さいけをんゐん

〔双林寺の内にあり。此寺は拾芥抄に云、左大史尾張定鑑をはりさたみの造建なり。僧房六区あり、寺に永正十年の縁起文、大永年中の告■あり。又僧ノ西行菴址あり、草菴集に見ゆる。又平ノ康頼やすより入道の山莊の旧蹟あり、平家談及び宝物集に記せり。頓阿法師とんあの墓あり、崑玉集に出たり。近年双岡頓阿ならびのをかとんあの古蹟蔡華園院をんゐんを西行庵に遷して額を名跡とす、故に雲上家の和歌あり、これより先至徳年中国阿上人こくあ名地の荒廢を悼て再興に及ぶ〕